
マオウがゆく（二百文字小説）

りったん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

マオウがゆく（二百文字小説）

【Nコード】

N3974P

【作者名】

りったん

【あらすじ】

私はマオウ。偉大な力を持っている。

私はマオウ。

その筋では知らないものはいないくらい有名だ。

またあのロクでなしが何か仕出かしたようだ。

私は詳しく知るつもりがないので何も調べていない。

本当に世話の焼ける奴だ。

仕方がない。

マオウパワー全開で解決するか。

私が出て行くと一斉にフラッシュが焚かれマイクが向けられた。

私は連中を見て目を潤ませる。

「このたびは大変申し訳ありませんでした」

連中はシーンと静まり返る。

私はマオウ。決して「麻央」ではない。

(後書き)

失礼しました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3974p/>

マオウがゆく（二百文字小説）

2010年12月9日20時29分発行